

放課後児童クラブ「つくしんぼハウス」 クリスマスを楽しみました

12月24日、放課後児童クラブ「つくしんぼハウス」(学童保育)にて、クリスマスランチが提供されました。クリスマスカラーのサラダ、チキンやケーキに子ども達は大喜び。また、楽しいクリスマスになるよう、子ども達が飾り付けたツリーも並びました。



12月24日の
クリスマスランチ。

クリスマスツリーをみんな
で飾り付け。室内がぐっとク
リスマスらしい雰囲気にな
りました。

いいたて希望の里学園 森永さんお米をありがとう!

12月19日、森永正男さん(前田・八和木)から、うるち米「コシヒカリ」ともち米「あぶくまもち」、それぞれ30kgを寄贈いただきました。森永さんには前期課程の子ども達が、田植え・稲刈り体験や米作りの学習でお世話になっており、寄贈の「あぶくまもち」にも子ども達が携わっています。「元気に育ったお米をおいしく食べてほしい」と森永さん。子ども達は感謝を伝え、「自分達で育てたお米を味わって食べたい」と目を輝かせていました。



代表で4年生が受け取りました。いただいたお米は給食で使用し、おふかしなどで味わう予定です。

ままでの里のこども園 防災に取り組んでいます

1月23日に避難訓練を実施しました。いざという時に子ども達が落ち着いて行動できるよう、訓練は月に1度実施し、季節に応じた注意点も確認しています。地震発生の放送を合図に、身を守る動作から避難まで、全員が落ち着いて行動できました。避難完了後はホールに移動し、避難のポイント「おはしも」(押さない・走らない・しゃべらない・戻らない)や冬の避難の注意点を、先生と一緒に確認しました。



机の下でダンゴムシのポーズ。その後は先生の指示に従い速やかに外へ避難しました。



1月16日に、いいたて希望の里学園、ままでの里のこども園で「だんごさし」が行われました。

いいたて希望の里学園 地域の皆さんと「だんごさし」

アドバイスをもらいながら縁起物の飾り付けも行いました。



いいたて希望の里学園では、1年生が、飯館村老人クラブ連合会の皆さんと一緒に「だんごさし」を行いました。団子を手づくりするところから体験し、茹でて冷ました団子をつつみズキ(だんごの木)の枝に挿しました。

老人クラブの皆さんと、やさしい笑顔を交わしながら「だんごさし」を完成させた子ども達。地域との交流を深めながら、伝統文化に触れることができました。

地域の方と一緒に楽しくだんごづくり。上手にできましたね。



ままでの里のこども園 力を合わせて「だんごさし」

こども園では、3歳以上の園児が、飯館村老人クラブ連合会や保護者の皆さんと「だんごさし」を行いました。子ども達は、五穀豊穡を願ってみズキ(だんごの木)の枝に挿す団子の意味や縁起物のいわれを教わりながら、団子を挿し、工作遊びでつくった大判小判なども一緒に飾りました。最後まで協力をして美しいだんごさが完成すると、飾りに手を伸ばしたり先を見上げたりして、眺めを楽しんでいました。

力を合わせ色とりどりの華やかな「だんごさし」を完成させました。

